

平成28年度 第3回石狩市地場企業等活性化審議会議事録

日 時 平成28年11月28日（月）14：00～14：30

場 所 石狩市役所3階庁議室

出席者 委 員：北山侑会長、酒井志津子副会長、山本浩二委員、高梨朝靖委員、
渡辺百美子委員、長谷川司委員、木村秀裕委員、鈴木いずみ委員

石狩市：企画経済部産業振興担当部長 百井宏己

商工労働観光課 課長 小島 工

商工労働観光課 主査 中野 映

商工労働観光課 主任 河田寛史

傍聴者 0名

＝＝＝

【事務局（小島課長）】

それでは、お時間となりましたので、平成28年度第3回石狩市地場企業等活性化審議会を開催させていただきます。

前回同様、議事進行については、北山会長にお願いしたいと思います。

本日の会議時間ですが、概ね40分程度を予定しております。

【北山会長】

それでは、本日の議題は計画原案ということで1点になります。この議題の資料といたしまして資料1、それから資料2、参考資料がございますので、まずは事務局の方からご説明をお願いしたいと思います。

【事務局（河田主任）】

計画原案についてご説明いたします。

ご説明の前に、今月中旬から下旬にかけ、計画原案のご説明に委員皆様のもとにお伺いさせていただきましたが、その際は大変お忙しい中お時間を賜りまして、ありがとうございました。

委員の皆様、さらには市役所庁内の関係部署に意見照会を行い、その結果、必要な修正を加えたものを本日の会議資料としてお配りしております。

本来であれば、会議資料を事前にお配りすべきところを、当日配布となつてしまいまして、申し訳ありませんでした。

では、資料1「石狩市地場企業等活性化計画 第4次計画（原案）」に基づいてご説明をさせていただきます。

計画原案については、9月28日の第2回審議会においてご了承頂きました計画素案を基に、本文に関連する図表や参考資料等を追加し、それを先ほど申しましたとおり委員の皆様、さらには市役所庁内関係課に意見照会を行った後に、必要な修正を加えたものとなっております。なお、修正を加えた箇所

については、黄色で着色しております。

それではまず1ページをご覧ください。「第1章 第4次計画の策定にあたって」の「1 計画策定の趣旨」の5行目で、「第1次、2次、3次産業が揃っているまち」との記述がありますが、前回までは「バランスが取れたまち」と標記してございました。

この部分について、本市の総合計画の標記と統一することとし、今回の標記に変更してございます。

また、同じく「1 計画策定の趣旨」、さらには「4 計画の推進管理等」の部分で、その他にも必要な文言修正を行っております。

次に4ページをご覧ください。「第2章 地場企業等の現状と課題」の「1 国内経済を取り巻く状況」とありますが、前回までは「我が国経済を取り巻く状況」となっておりました。

「国内経済を取り巻く状況」の方が、市が策定する計画にはなじむとの意見を受けまして、今回修正を加えております。

次に5ページをご覧ください。4行目から5行目にかけて道の駅の記述がありますが、こちらについては、産業振興関連の4計画全てでこの標記に統一しております。括弧書きの（仮称）については、計画完成の前に削除することとしております。

次に16ページから17ページにかけての「6 石狩湾新港地域の振興」について、記述を大きく変更しております。これは、市役所内の関係部署からの要請を受けてこのように修正しておりますが、記述内容の趣旨には大きな変更はございません。

この他にも第2章の各項目において、必要な文言修正を行っております。

次に、20ページをご覧ください。「第3章 地場企業等活性化に向けての施策方針」の「1 石狩湾新港地域の活性化」について、この部分も記述自体はかなり変更されています。これも、市役所内の関係部署からの要請を受けてこのように修正しておりますが、記述内容の趣旨には大きな変更はございません。

次に、22ページをご覧ください。「3 石狩のブランド力向上」の4行目以降ですが、記述を刷新しております。ただ、これも趣旨としては大きな変更はなく、全国的にも知名度の高い「石狩鍋」というキーワードを活かし、物産機能や各種プロモーション活動を強化しようというものです。

この他にも第3章の各項目において、必要な文言修正を行っております。

24ページ以降については、「資料編」ということで、本文内の図表に関する資料を掲載しております。

資料1の説明は以上になりまして、続いて「資料2 石狩市地場企業等活性化計画 第4次計画（概要版）」をご覧ください。

これは、資料1を要約した資料でございまして、このあと12月20日から来年1月20日までの1ヶ月間実施いたします「パブリックコメント」を募集する際に公開する資料となります。

本資料ですが、資料1を要約した資料ということで、内容が重複しますことから、詳しい説明は割愛させていただきます。

続いて、「参考資料 石狩市産業振興関連計画について」ですが、課長の小島よりご説明申し上げます。

【事務局（小島課長）】

それでは、お手元にお配りしています参考資料をご覧ください。

前回の審議会でも私どもの地場企業等活性化計画を策定するにあたり、市の産業振興関連の 4 つの計画、農業、漁業、観光、そして私どもの地場企業等活性化計画、それぞれ産業振興関連計画として重要な関係があるということで、それぞれ横の連携ということから計画の重点事項というものを 4 つ挙げさせて頂いております。先月、第 1 回目の石狩市産業振興関連計画策定委員連絡調整会議を開催させて頂き、私どもの審議会の中から北山会長と酒井副会長にご出席頂いたところでございます。その会議の席上においてそれぞれの重点事項、まずは、農業を支える担い手の育成、私どもの雇用・労働の分野だけではなく担い手の部分について、後継者育成、あとは人づくりといった部分で、それぞれの各分野に密接な関係があることから、産業を支える担い手の育成ということを中心の一つとさせて頂いております。

また、石狩ブランドの確立ですとか、物産振興態勢の確立、ブランド指針などについては皆様からご意見を頂いておりますけれども、市の特産品の開発ですとか、販路拡大の部分についてはそれぞれの産業が密接に関係しながら実施する必要性があるということから重点として掲げさせて頂いております。

それと、厚田区に平成 30 年にオープンいたします道の駅を起点とした産業・観光振興ということで、重点に掲げさせて頂いております。

先ほど申し上げた連絡調整会議でご意見のありました事項の中で、特に担い手の育成・労働力の確保についてですが、労働力不足については JA さんですとか、漁業協同組合さんですとか、本当に喫緊の課題ということでそれぞれ認識されていることもありまして、特に時期的に、例えば農業でいったら、収穫の時期だとか人手が足りなくなる時期についての労働力確保や、通年雇用に対する意見なんかも出されていたところでございます。

連絡調整会議については、年明けにもう一度委員の皆様が集まっていただいて開催する予定としております。

私からの説明は以上でございますが、連絡調整会議にご出席頂いた北山会長と酒井副会長からのご発言を頂きたいと思っております。

【北山会長】

会議では色々と活発な意見交換があったと思いますが、私が一番注目したのはここにもありますとおり、「石狩あったか・あいろーど」という道の駅ができるということで、厚田での石狩の PR 拠点というか、石狩ブランドを発信させる一つの起爆剤になればいいなと思います。たまたまその会議の一週間くらい前に山形の道の駅を視察した時に、庄内の柿が丁度盛んに生産されていた時期で、道の駅では農協さんが中心となって、販売だとか説明だとかをしっかりとされていて、地元の方も来ているんですが、国道沿いの道の駅でしたので、県外の方も買いに来ており、そういった方に対して熱心に説明をされていたんですね。例えば干し柿はどうやって作ったら美味しいだとか、ただ地場の商品を陳列して売るだけではなく、そういった一つの付加価値を高めていく努力が大切だと思います。ただ加工品はまだちょっと少なかったと思うのですが、石狩の場合も、水産品をはじめ農産品など色々新鮮なものがありますので、さらに加工品を作って付加価値を高め、それを発信していったらいいのではないかなというような意見を述べさせて頂きました。大変有意義な会議だったと思います。

【酒井副会長】

まず連絡調整会議のメンバーが初めて会う方が多く、お話を聞くと、農業・漁業の現状、人手不足や雇用の問題、後継者の問題など、その辺の話から始まっていきまして、皆さん抱えている課題は同じなのかと感じました。その中で道の駅に関する部分がやはり今注目を浴びていますし、それが一つの商売のきっかけというか、石狩をPRする何かにつながればいいなと私も感じたところがあります。

【事務局（小島課長）】

特産品の開発だとか、石狩ブランドをどう売り込んでいくだとか、その販路拡大だとかという部分については、農業や漁業、それから私どもの商業分野だとか、もちろん雇用についてもそうですし、あと観光分野というところもあって、産業振興担当部局として、密接に連携していかなければいけないということを改めて認識・意識することができたと考えております。

【北山会長】

ありがとうございます。

それではただいま事務局の方から第4次計画原案について説明がありました。

ご意見、ご質問あればお願いしたいと思います。

【事務局（小島課長）】

先ほど事務局の方からご説明したこの概要版というものですけれども、12月20日からパブリックコメントということで、資料2の計画の概要版に意見を書き込む用紙を添付し、市のあいボードに掲示します。それ以外にも、市のHPなどでもご意見を募集するということになります。

【北山会長】

12月からですか？

【事務局（小島課長）】

はい。12月20日から1月20日までパブリックコメントの期間としております。同じように、他の3つの計画も同時期にパブリックコメントを募集します。

【北山会長】

それでは意見が出されて、その意見を集約したものをベースに、次回の審議会で検討することになりますか？

時期的には2月くらいですか？

【事務局（小島課長）】

そうですね。

【北山会長】

今度は原案の最終計画ということになりますか？

【事務局（河田主任）】

次回は案としてお示しする予定です。

【北山会長】

最終のまとめというのは年度内ですか？

3月までに計画の方は完成する予定でいいですか？

【事務局（小島課長）】

パブコメで出た意見を私どもで集約しまして、次回の審議会で案という形でお示しします。その後内部決裁を経まして、確定ということになります。

【北山会長】

では、審議会自体は年度内にもう1回開催するということですね。

【事務局（小島課長）】

そうですね。

【北山会長】

何かご質問とかご意見はございませんか。

では特にないようですので、本日の会議は終わらせて頂いてよろしいですか。

次回は、2月か3月くらいに計画案を提案して頂くということで、よろしくお願いします。

【事務局（小島）】

ただ今北山会長よりお話がありましたが、次回の日程ですけれども、パブコメを1月20日まで募集させて頂き、その後事務局として出された意見についてまとめたものを皆様にご提示いたします。時期的には2月中旬から下旬くらいを予定しておりますので、よろしくお願いいたします。会議日程については、また改めてご連絡させていただきます。

【北山会長】

それでは、これで終わります。ありがとうございました。

平成28年12月27日 議事録確定

石狩市地場企業等活性化審議会

会 長 北 山 崔